



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
〔URL〕 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2013年11月11日

報道関係各位

北海道の豊かな水資源を守る！「北海道e-水プロジェクト」

第4回 北海道e-水フォーラム

～改めて、森・川・海のつながりを考える～

「北海道e-水プロジェクト」は、2009年11月に北海道と北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 社長：矢吹健次)の間で締結したパートナーシップ協定に基づき、北海道の環境保全活動を継続的に推進し、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を次世代へと引き継いでいくために、北海道と公益財団法人北海道環境財団、そして当社の三者が協働で取り組む活動です。なお、この事業は当社が北海道限定で販売する「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」の売上の一部で実施するものです。



北海道e-水プロジェクト

本プロジェクトでは、北海道内の水辺における環境保全活動を行う団体への助成・支援を通じた環境保全活動の促進や、パンフレット・教材等の作成等を通じた環境保全を伝え広めるという活動しております。この度は本プロジェクトの一環として、11月25日(月) 札幌国際ビル国際ホール(札幌市中央区北4条西4丁目)にて「第4回北海道e-水フォーラム」を開催いたします。

【北海道e-水フォーラム 概要】

名 称	第4回北海道e-水フォーラム
日 時	2013年11月25日(月) 18:00～20:30(予定)
場 所	札幌国際ビル8階 国際ホール 札幌市中央区北4条西4丁目
申込み先	公益財団法人 北海道環境財団 電話：011-218-7881
参加費	無料
定 員	120名
内 容	・活動団体発表(道内8団体)他 ・講演 畠山 重篤 NPO 法人森は海の恋人 理事長 テーマ「森・川・海 つながりから考える 気仙沼からの提言」

この「北海道 e - 水フォーラム」は、“改めて、森・川・海のつながりを考える”をテーマに、北海道の豊かな水資源とその取り巻く自然を一体として守り、未来へ引き継いでいくことの大切さを考えるフォーラムです。

水辺の保全活動等に関心を持っている、または取り組んでいる個人・団体・行政・事業者などの参考となる情報や事例、保全活動を行う意義等を伝え、北海道の水辺の環境保全活動を推進していく為に、本プロジェクトにて助成事業に採択された団体様の活動発表のほか、NPO法人「森は海の恋人」理事長の畠山重篤先生を講師にお招きし、気仙沼での環境に対する取り組みや、森と川と海の物質循環という観点から北海道の環境保全に対する示唆提言のご講演を頂きます。

この「北海道 e - 水フォーラム」を通じて環境保全に関する取り組みがより広まり、さらに関心が高まることを期待しています。

【北海道 e - 水（イーミズ）プロジェクトとは】

21世紀は水の世紀とも言われています。北海道には豊かな水資源とそれを取り巻く美しい自然があります。この北海道の恵まれた水とそれを含む自然環境を道民全体で保全し、未来に引き継いでいくため、道民、事業者、行政の協働のもとで地域における水環境の保全活動に取り組む事業が「北海道 e - 水（イーミズ）プロジェクト」です。

エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ、「北海道 e - 水（イーミズ）プロジェクト」と名付けました。

この事業では、当社が北海道内で限定発売する「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」の売上の一部を公益財団法人北海道環境財団へ寄附し、それを活用して北海道と連携のもと、道内各地域（水辺）において環境保全に取り組む団体と協働して、水辺の観察会や清掃活動などに取り組むとともに、活動の輪を広げるため地域の活動の取り組みの情報発信の場として「北海道 e - 水フォーラム」を開催します。2009年から始まったこの「北海道 e - 水プロジェクト」はこれまでに22の団体を採択支援してきました。支援金額は2009年12月～2012年11月で約3,500万円となり、今年度分（2012年12月～2013年11月）はまだ未確定です。

参考資料

【2013年北海道 e - 水プロジェクト 助成団体】 50音順
（流域ネットワーク）

	流域ネットワーク名	活動内容
1	野付半島・野付湾及び流入河川の環境保全ネットワーク	観光船等からアザラシ等生きもの・水辺観察会、ビーチコーミング&ゴミ拾い、ザリガニ防除、伝馬船ツアー、講演会開催、パンフレット作成。

(一般申請団体) 50 音順

	団体名	活動内容
1	一般社団法人湿原研究所	十勝海岸湖沼群の総合自然調査、地域住民に対するの啓蒙活動、セミナー、視察研修会、自然観察会等の開催。
2	尻別川の未来を考えるオビラメの会	イトウ繁殖期に合わせ24 時間体制で繁殖地パトロール、見学者に対してフィールドガイドの実施。報告会の開催。
3	手稲さと川探検隊	カエルの卵観察会、野鳥観察会、水生生物観察（モニタリング）& 水質調査、生きもの（コウモリ）さがし等の自然体験会。
4	NPO 法人 NATURAS	水辺での活動を通じた、体感的に学ぶ水質汚染問題や、水の循環についての自然体験学習。
5	NPO 法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ	水路を活用した水車づくり（環境整備）、フットパス視察・整備、「森と水辺の里山づくりの日」開催。
6	NPO 法人ふらっと南幌	ほろむい七草の採取種子による育苗・試験栽培、試験加工等、観察や保全活動体験を組入れたフットパス開催。
7	北海道ウチダザリガニ防除ネットワーク	ウチダザリガニ防除活動、体験イベント、ニュースレターの発行。外来ざりがにサミットの開催。講習用教材キットの製作。

当社は、北海道の皆さまに支えられ、2013年1月で創業50周年を迎えました。これからも地域のお役に立てる企業を目指して、安全・安心に係る応援事業、環境保全事業、未来を担う子どもたちを育む事業などを、継続して推進してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 担当：宇井

011-888-2091